

事務事業名		遊休荒廃農地対策事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	農政係
	施策	03	遊休荒廃農地対策	内線電話	250
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	3目	農業振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	遊休荒廃農地の再活用を行う者	遊休荒廃農地の解消を図る。	
現状・課題	後継者不足等により遊休荒廃農地が増加している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市遊休荒廃農地対策事業補助金交付要綱	
事務事業概要	農地貸借に係る相談・支援等により遊休荒廃農地の解消を図る。遊休荒廃農地の解消及び再活用する者に対して、3年間を限度とし補助金の交付を行う。		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	農用地利用集積調整会議の開催		12回
	遊休荒廃農地対策事業補助金の交付		39者

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	8,547,000	8,710,000
補正予算		円			—
合計		円	8,547,000	8,710,000	10,606,000
決算（見込）額 A		円	6,495,760	4,549,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			975,000
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円		3,300,000	4,600,000
	H29は予算額 一般財源	円	6,495,760	1,249,000	5,031,000
正規職員数		人	0.32	0.30	0.35
人件費 B		円	2,115,520	1,982,100	2,312,450
総事業費 A+B		円	8,611,280	6,531,100	12,918,450
市民1人当たりコスト		円	196	149	298

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
遊休荒廃農地の解消（補助対象分）		維持	目標	292,000	m ²	292,000	m ²	292,000	m ²
			成果	252,202	m ²	146,667	m ²	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	遊休荒廃農地の解消を目的とするため、当該成果指標を定め、担い手、新規就農者の人数等を踏まえ、当該目標値を設定する。								

平成29年度の実施方針	重点的に実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	維持する
	補助制度の充実を図り、一層の遊休荒廃農地の解消及び活用を図り、本市の農業振興を図るものとする。						

